



ハードウェアを設置

Cluster and storage switches

NetApp
October 03, 2025

目次

ハードウェアを設置	1
Cisco Nexus 3132Q-Vスイッチのハードウェアインストールワークフロー	1
3132Q-Vクラスタスイッチをインストールする	1
Cisco Nexus 3132Q-Vクラスタスイッチをネットアップキャビネットに設置します	2
ケーブル接続と構成に関する考慮事項を確認	6
NVIDIA CX6、CX6-DX、CX7イーサネットポートのサポート	6

ハードウェアを設置

Cisco Nexus 3132Q-Vスイッチのハードウェアインストールワークフロー

3132Q-V クラスタスイッチのハードウェアをインストールして構成するには、次の手順に従います。

1

"配線ワークシートを完成させる"

ケーブル接続ワークシートの例には、スイッチからコントローラへの推奨されるポート割り当ての例が示されています。空白のワークシートには、クラスタのセットアップに使用できるテンプレートが用意されています。

2

"スイッチを設置します"

3132Q-V スイッチをインストールします。

3

"NetAppキャビネットへのスイッチの設置"

必要に応じて、3132Q-V スイッチとパススルー パネルをNetAppキャビネットにインストールします。

4

"ケーブル接続と構成を確認"

NVIDIAイーサネット ポートのサポートを確認します。

3132Q-Vクラスタスイッチをインストールする

Cisco Nexus 3132Q-V スイッチをセットアップおよび構成するには、次の手順に従ってください。

作業を開始する前に

次のものがあることを確認します。

- インストールサイトのHTTPサーバ、FTPサーバ、またはTFTPサーバにアクセスし、該当するNX-OSおよびRCFリリースをダウンロードします。
- 該当するNX-OSバージョン（からダウンロード）"Cisco Softwareのダウンロード" ページ
- 該当するライセンス、ネットワークおよび設定情報、ケーブル。
- 完了"ケーブル接続ワークシート"。
- 該当するネットアップクラスタネットワークと管理ネットワークのRCFをNetApp Support Site からダウンロードしました "mysupport.netapp.com"。すべての Cisco クラスタネットワークスイッチおよび管理ネットワークスイッチは、Ciscoの工場出荷時のデフォルト設定で出荷されます。これらのスイッチには、NX-OS ソフトウェアの最新バージョンもありますが、RCF はロードされていません。

- ・"必要なスイッチとONTAP のドキュメント"。

手順

1. クラスタネットワークと管理ネットワークのスイッチとコントローラをラックに設置します。

インストール対象	作業
NetApp システムキャビネット内の Cisco Nexus 9336C-FX2	スイッチをネットアップキャビネットに設置する手順については、NetApp cabinet Guide の Installing a Cisco Nexus 3132Q-V cluster switch and pass-through panel in a NetApp cabinet を参照してください。
Telco ラック内の機器	スイッチのハードウェア設置ガイド、およびネットアップのセットアップガイドに記載されている手順を参照してください。

2. 入力済みのケーブル接続ワークシートを使用して、クラスタネットワークスイッチと管理ネットワークスイッチをコントローラにケーブル接続します。
3. クラスタネットワークと管理ネットワークのスイッチとコントローラの電源をオンにします。

次の手順

オプションとして、"NetAppキャビネットにCisco Nexus 3132Q-Vスイッチをインストールする"。それ以外の場合は、"ケーブル接続と構成を確認"。

Cisco Nexus 3132Q-Vクラスタスイッチをネットアップキャビネットに設置します

構成によっては、スイッチに付属の標準的なブラケットを使用して、Cisco Nexus 3132Q-Vスイッチとパススルーパネルをネットアップキャビネットに設置する必要があります。

作業を開始する前に

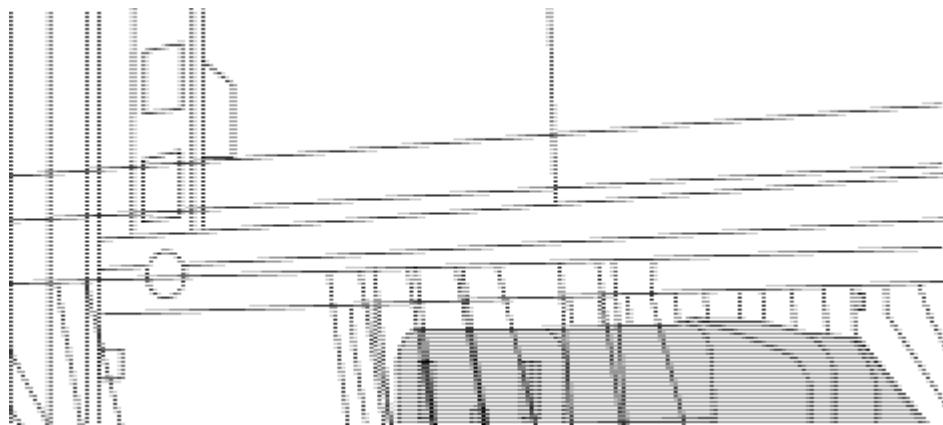
- ・の初期準備要件、キットの内容、および安全上の注意事項 "『Cisco Nexus 3000 Series Hardware Installation Guide』を参照してください"。手順を開始する前に、これらのドキュメントを確認してください。
- ・パススルーパネルキット。ネットアップが提供しています（パート番号X8784-R6）。ネットアップのパススルーパネルキットには、次のハードウェアが含まれています。
 - 1つのパススルーブランクパネル
 - 10-32 x .75 ネジ x 4
 - 10-32 クリップナット x 4
- ・10-32または12-24のネジ8本とクリップナットで、ブラケットとスライダレールを前面および背面のキャビネットポストに取り付けます。
- ・スイッチをネットアップキャビネットに設置するためのCisco標準レールキット。



ジャンパコードはパススルーキットには含まれていないため、スイッチに付属しています。スイッチが付属していない場合は、ネットアップから発注できます（部品番号 X1558A-R6）。

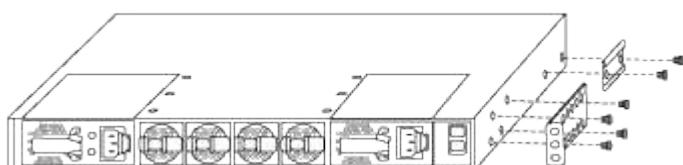
手順

1. ネットアップキャビネットにパススルーブランクパネルを取り付けます。
 - a. スイッチとキャビネット内のブランクパネルの垂直な位置を確認します。
この手順では、ブランクパネルが U40 に取り付けられます。
 - b. 前面キャビネットレール用の適切な角穴に、両側にクリップナットを 2 個取り付けます。
 - c. 隣接するラックスペースに侵入しないようにパネルを垂直にセンタリングし、ネジを締めます。
 - d. パネル背面からブラシアセンブリを通して、両方の 48 インチジャンパコードのメス型コネクタを差し込みます。

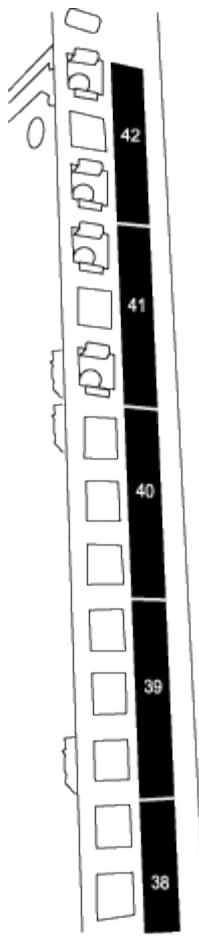


(1)ジャンパコードのメスコネクタ。

2. Nexus 3132Q-V スイッチシャーシにラックマウントブラケットを設置します。
 - a. 前面ラックマウントブラケットをスイッチシャーシの片側に配置し、取り付け耳がシャーシ前面プレート（PSU またはファン側）と揃っていることを確認してから、4 本の M4 ネジを使用してブラケットをシャーシに取り付けます。



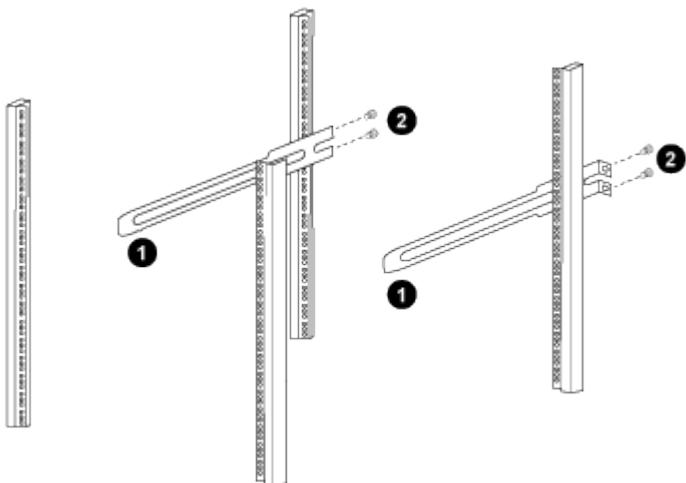
- b. スイッチの反対側にあるもう一方の前面ラックマウントブラケットで手順 2a を繰り返します。
 - c. スイッチシャーシに背面ラックマウントブラケットを取り付けます。
 - d. スイッチの反対側にある他の背面ラックマウントブラケットと手順 2c を繰り返します。
3. 4 つの IEA ポストすべての角穴にクリップナットを取り付けます。



2つの3132Q-Vスイッチは、常にキャビネットRU41と42の上部2Uにマウントされます。

4. キャビネットにスライダレールを取り付けます。

- 最初のスライダレールを左背面ポストの裏面にあるRU42マークに合わせ、ネジをネジの種類に合わせて挿入してから、ネジを指で締めます。



(1) スライダレールをゆっくりとスライドさせながら、ラックのネジ穴に合わせます。

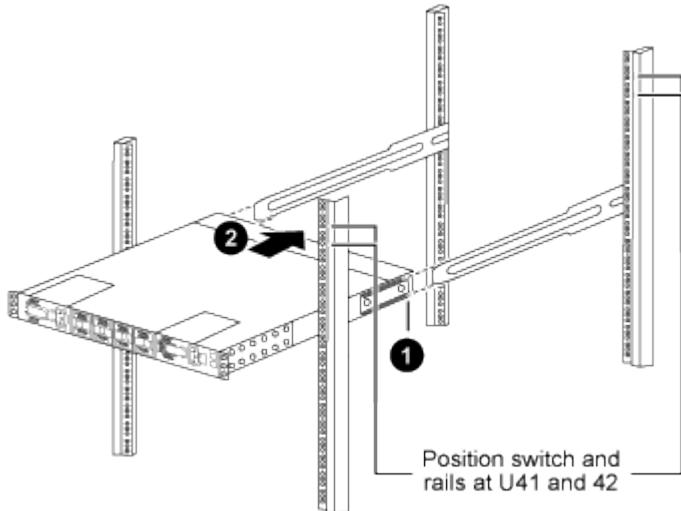
(2) スライドレールのネジをキャビネット支柱に締めます。

- a. 右側リヤポストについて手順 4a を繰り返す。
 - b. キャビネットの RU41 の場所で手順 4a と 4b を繰り返します。
5. スイッチをキャビネットに設置します。



この手順を行うには、スイッチを前面から支える作業者と、スイッチを背面のスライダーレールに導く作業者の 2 人が必要です。

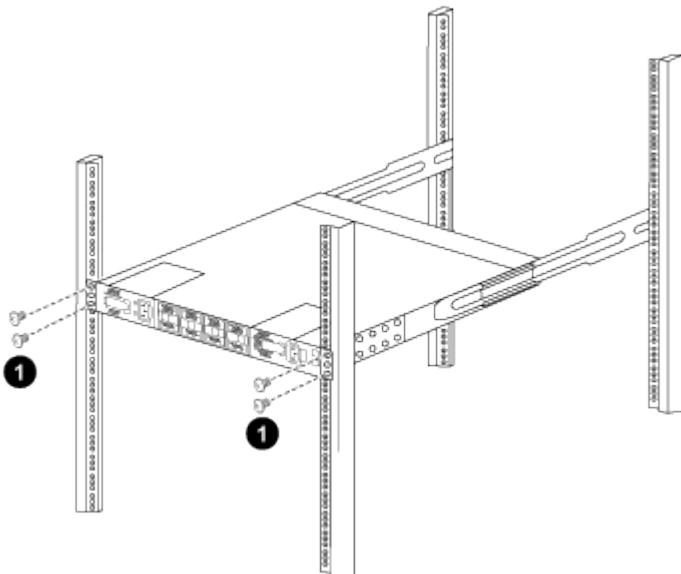
- a. スイッチの背面を RU41 に合わせます。



(1) シャーシを背面ポストの方に押すと、2つの背面ラックマウントガイドをスライダーレールに合わせます。

(2) 前面ラックマウントブラケットが前面支柱と揃うまで、スイッチをゆっくりとスライドさせます。

- b. スイッチをキャビネットに接続します。



(1) シャーシの前面を保持している人が1人の場合は、背面の4本のネジをキャビネットの支柱にしっかりと

締めてください。_

- a. 支援なしでシャーシを支えた状態で、前面のネジを支柱に完全に締めます。
- b. RU42 の 2 番目のスイッチについて、手順 5a ~ 5c を繰り返します。



完全に取り付けられたスイッチをサポートとして使用することで、設置プロセス中に2番目のスイッチの前面を保持する必要がなくなります。

6. スイッチを取り付けるときは、ジャンパコードをスイッチの電源インレットに接続します。
7. 両方のジャンパコードのオスプラグを、最も近くにある PDU コンセントに接続します。



冗長性を確保するには、2 本のコードを別々の PDU に接続する必要があります。

8. 各 3132Q-V スイッチの管理ポートをいずれかの管理スイッチ（発注した場合）に接続するか、または管理ネットワークに直接接続します。

管理ポートは、スイッチの PSU 側にある右上のポートです。スイッチを設置して管理スイッチまたは管理ネットワークに接続した後、各スイッチの CAT6 ケーブルをパススルーパネル経由で配線する必要があります。

ケーブル接続と構成に関する考慮事項を確認

Cisco 3132Q-V スイッチを設定する前に、次の考慮事項を確認してください。

NVIDIA CX6、CX6-DX、CX7 イーサネットポートのサポート

NVIDIA ConnectX-6 (CX6)、ConnectX-6 Dx (CX6-DX)、または ConnectX-7 (CX7) NIC ポートを使用してスイッチポートをONTAPコントローラに接続する場合は、スイッチポート速度をハードコーディングする必要があります。

```
(cs1) (config) # interface Ethernet1/19
(cs1) (config-if) # speed 40000
(cs1) (config-if) # no negotiate auto
(cs1) (config-if) # exit
(cs1) (config) # exit
Save the changes:
(cs1) # copy running-config startup-config
```

を参照してください ["Hardware Universe"](#) スイッチポートの詳細については、を参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。